# 事業実績評価(令和5年度分)

#### <掲載事業について>

No.	事 業 名	区分
1	情報セキュリティ体制の強化	総合計画 共-4-(2)
2	市民の参加・参画機会の充実	総合計画 共-3-(2)
3	まちづくりの担い手育成	総合計画 共-3-(3)
4	瑞穂市中山道団子化構想事業	総合戦略
5	圏域応援ステーション 穂積駅圏域拠点化構想推進事業	総合戦略

高い	目標達成に非常に効果的であった
1	目標達成に相当程度効果があった
中	目標達成に効果があった
<b>1</b>	目標達成に効果がなかった
低い	目標指標無し
-	その他

# 瑞穂市

## 【共通目標】持続可能な都市経営のまち

4情報

		0,000			`—								
	・情報セキュリ	ティ対策やその運用について	、専門的知言	<b>戦を持った</b>	第三者が客	観的に評価	を行う「情報	報セキュリテ	-ィ監査」を	定期的に実	施します。		
施策													
施策の为容													
容													
+1	○情報セキュリ	リティ対策事業【重】											
な事													
業													
		5年度(実績)	事業費(千円)			(計画)		事業費(千円)		R7年度			事業費(千円)
		rning・情報性コリティ研修)の実施				・情報はコリティ研	修)の実施			(E-learning •		多)の実施	272
₩.	●セキュリティソ ●安全管理措置等				リティソフトの 型措置等の実施					ティソフトの 措置等の実施			2,624 880
הכ		, - , 1,00								, 5 - , ,,,,			
美施計画													
画													
		目標指標			単位	R2(基準)	R3(実績)	R4(実績)	R5(実績)	R6(実績)	R7(実績)	R7(目標)	R12(目標)
青朝	段セキュリティ研(	修受講率			%	70	96.47	82	89.6			90	90
		目標達成に非常に効果的で	職員研修	について	L は、無償で‡	L 是供される&	L F修を活用す	ることによ	り費用を抑	<u> </u> えて実施でき	L きている。受	<u> </u>     講率も高く	<u> </u> (引き続き
		あった	実施して	いきたい。	。安全管理技	昔置等の点格	食の実施につ	いて、外部	委託するこ	とで客観的な	ま判断ができ	き、情報セコ	テュリティ
	自己評価				に繋がってい トの更新を約		うことで、安	全な執務環	境を提供で	きている。			
	外部評価												
	, 1 5 7 1 1 1 1												

## 【共通目標】持続可能な都市経営のまち

③協働

(2)	市民の参加・	参画機会の充実				所管 市	5民協働安全課	3					
重	点施策該当 〇	まち・ひと	・しごと創生組	総合戦略認	亥当 -								
施策の为容		可な参加・参画を促し、市民 対れの立場でまちづくりに関					参加・参画の語	新たな手法に	より、若い	1世代でも参	加しやすい	環境を整備	します。
	ワールドカフェ		イドライン策定	、市民ワ									
	R	5年度(実績)	事業費(千円)		R6年度	(計画)		事業費(千円)		R7年度	(計画)		事業費(千円)
年度引実施計画	●市民の参加・参	家画、市民協働等の促進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8,601	●市民の書	参加・参画、「						5民協働等の係		【調】
		目標指標			単位	R2(基準)	) R3(実績)	R4(実績)	R5(実績)	R6(実績)	R7(実績)	R7(目標)	R12(目標
苦し	1世代(40歳以下)	の市政への参加・参画割合(審	議会・ワークシ	ョップ等)	%	15	9.1	9.3	3.5			25	30
	自己評価	目標達成に効果があった		度からま			]する中で、市 [委員会の答申						
	外部評価												

#### 【共通目標】持続可能な都市経営のまち

③協働

(3) まちづくりの担い手育成

所管 市民協働安全課

#### 重点施策該当 〇

外部評価

まち・ひと・しごと創生総合戦略該当

- ・多様な市民が地域社会の一員であることを意識し、地域を良くしていくために自らができることを考え、活動することができるような啓発活動を実施します。
- ・まちづくりに関するセミナーの開催や研修等の事業を実施し、協働への意識向上を図ります。
- 施。まちづくりに関するとミアーの開催や断慮すの事業と実施し、励動への急調内上を図ります。 策・まちづくりの担い手と連携を進める職員に対し、まちづくり基本条例に関する研修等を実施し協働への意識改革や能力の向上を図ります。 の 内 容

〇まちづくり基本条例推進事業【重】(まちづくり活動組織の育成、まちづくり人材 養成講座)

〇市民協働安全課の設置(平成29年度事業完了)

	R5年度(実績)	事業費(千円)	R6年度(計画)	事業費(千円)	R7年度(計画)	事業費(千円)
	●まちづくりに関するセミナー及び職員研修の開催	457	●まちづくりに関するセミナー及び職員研修の開催	764	●まちづくりに関するセミナー及び職員研修の開催	【調】
年度別実施計画	●中間支援組織設立準備委員会	0	●中間支援組織設立準備委員会	0	●中間支援組織設立準備委員会	【調】

日標指標	単Ⅲ	RZ(基準)	円3(美領)	K4(美領)	RS(美領)	RO(美領)	R/(美領)	K/(日標)	R12(日標)
くり人材バンク登録者	人	70	0	0	0			80	130
考】 日大学初任者研修(初級)			14 (100%)	18 (100%)	14 (100%)	<u> </u>		(100%)	(100%)
11 (中級)				12 (85.7%)	18(2) (88.9%)	16(4) (85.7%)		(85%)	(85%)

目標達成に非常に効果的であった	昨年度に続き、朝 条例に基づく市民					くり基本

## 総合戦略事業

# 瑞穂市中山道団子化構想

瑞穂市中山道団子化構想

所管 生涯学習課

								.,							
重	点施策該当 〇		まち・ひ	ひと・しごの	と創生総	総合戦略該	当 基本	目標4-(	1)観光力の	の向上					
	美江寺~大月~	~呂久までの中	P山道沿線	に点在する	特色ある	る地域資源	原を有機的に	ニネットワー	・ク化(中山	道で串刺し=	=中山道団=	子化構想)し	、当該地域	の魅力や認	知度を高
	め、ブランド(t	とを図っていく	(ことで. す	市内だけで	なく. す	も外からの	つ交流人口を	を増せし、「	-71と」が増	えることで	「しごと」を	を呼び、移住	や定住につ	ながるまち	の好循環
施等				(P) (1) ()	/ <b>.</b>	67173 30			0 0 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. 0	2010(1911			
策の内容	を生み出すこと	上を日指9。													
内内															
容															
主	<ul><li>・中山道まちつ</li></ul>		思策定												
主な事	• 民活導入可能	<b></b>													
事															
耒															
	R	5年度(実績)	)	事業費	費(千円)		R6年度	₹(計画)		事業費(千円)		R7年度	(計画)		事業費(千円)
	●瑞穂市中山道図	3子化構想			8,213	●瑞穂市中	中山道団子化植	構想		4,880	□■瑞穂市中	山道団子化構	想		【調】
年															
年度別実施計画															
宝宝															
施															
計															
		_	7+=+-+=				334 /-L	DO(#*#\	DO (中/=)	D 4 (	DC (#)	DO(\$\dag{\phi}\dag{\phi}\dag{\phi}	D7/ch/±\	D0/(□#)	D40(D#)
			目標指標				単位	R2(基準)	R3(実績)	R4(実績)	R5(実績)	R6(実績)	R7(実績)	R6(目標)	R12(目標)
地:	<b>或横断組織に加入</b>	した事業者、国	<b>尺間活動団体</b>	<b>ふの数</b>			団体			2	1			6	
ф	山道大月多目的広	場利用者数					人			32,708	43,905			45,000	
み	ずほバス乗客数(	十九条古橋線)					人			4,865	5,815			15,300	
		目標達成に非		的で 瑞	<sup></sup>	山道まち	づくり推進	委員会で企画	画運営を行い	\、「閑散期	の賑わい創	出」をテー <sup>っ</sup>	マに社会実験	食を実施した	。前年度
		あった								管理の範囲					
						、サンコ	ーパレット/	パーク、巣間	有保健センタ	アーと一体に	なって「み	ずほ こど	ちのあそびは	ば」の社会実	<b>ミ験を行っ</b>
	自己評価			た	-0										
	外部評価														

#### 総合戦略事業

―
圏域応援ステーション

・ 穂積駅圏域拠点化構想推進事業 所管 総合政策課 まち・ひと・しごと創生総合戦略該当 基本目標2-(2)、穂積駅周辺の活性化 重点施策該当 ○ 多くの方が行き交う瑞穂市の玄関口であるJR穂積駅周辺の活性化を行うため、多様な主体により練り上げられた穂積駅圏域拠点化構想の将来ビジョン"みんなの 「小」をつ・つ・む場所(ほづみのエキチカ)〜圏域のプラットホームとして(ヒト・モノ・コトを(つなぐ・つむぐ・むすぶ〜"を実現するため、平成31年度までの) 期間目標を「地域・圏域への認知」と定め、平成29年度を「地域認知の向上と変化のはじまり」と設定、穂積駅の拠点としての認知向上と意識啓発、取組の見える化 につながる初動的取り組みを重点的に実施する。 ●JR穂積駅圏域拠点化構想促進事業 H29全体事業費23,728千円 ●駅周辺市民協働活性化事業 うち交付金対象事業費20.736千円 ● J R 穂 積 駅 圏 域 拠 点 化 P R 事 業 うち交付金10,000千円 R5年度(実績) R6年度(計画) R7年度(計画) 事業費(千円) 事業費(千円) 事業費(千円) 21,393 JR穂積駅圏域拠点化構想推進事業 JR穂積駅圏域拠点化構想推進事業 17,298 JR穂積駅圏域拠点化構想推進事業 【調】 年度別実施 R6 (目標) 目標指標 単位 R2(基準) R4(実績) R5(実績) R7(実績) R12(目標) R3(実績) R6(実績) 穂積駅乗降客数 人 18,686 15,054 16,246 17,710 20,500 就業人口・労働力人口 26,730 27,347 27.347 27,347 26,880 新規出店数 件 5 2 5 日標達成に効果があった (特非) JR穂積駅周辺まちづくり組織ExSiteエキサイトが主催した弁当市やほづみ夜市などのイベントを通して、駅周 辺ににぎわいを創出し、魅力向上を図ることで、交流人口が拡大に寄与した。 にぎわい創出施設として整備したエキサイトサードプレイスにおいて、ほづみ夜市や弁当市などを開催し、駅周辺の魅力 自己評価 向上に向けた取組を行った。 外部評価